

事業所における自己評価結果(公表)

公表: 2023年2月20日

事業所名: 木の実教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	木の実教室で手狭に感じるグループはくすみ教室を使用したり、園外施設を利用している。	親子保育が基本と言うこともあり、参加人数が多いと手狭に感じる。他施設の利用や教室の移転等も考えていきたい。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	基準より多くの職員を配置している。	基準より多く配置し、ゆったりと保育にあたりたいと心掛けています。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5	2	子どもの動線に沿って活動出来るように工夫している。	民家を改装して使用しているのでバリアフリーではない。玄関が狭いので危険の無いよう配慮していきたい。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7	0	毎日保育終了後には掃除している。	ワンフロアで見通しもよく、子どもが遊ぶには問題ない。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	毎日反省会をし、月1度は職員会議で目標を振り返っている。	目標や反省を職員間でしっかり共有出来るようにする。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	年に一度、事業所評価をおこなっている。	事業所評価を実施し保護者の意向を把握して改善につなげている。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	0	毎年2月にホームページに記載している。	ホームページに記載していると保護者にお知らせしている。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	7		法人独自の第三者を交えた評価を行う予定。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	法人全体の研修に加え、教室独自の研修も実施している。	今後は職員の要望にも合わせて、研修の企画もしていきたい。
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	児の経過や発達課題など情報を分析して計画を立てている。	情報分析に加え、保護者の要望も大切に計画を立てていく。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	0	法人で作成したツールをしようしている。	
	12	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	入園時に保健師さんからの情報を元に保護者の意向も含み、設定している。	集団での育ちを大切にしているということもあり、ひとりひとり、具体的な内容とまではいかない。親子で楽しむことが一番の目標としている。

適切な支援の提供

13	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	7	0	支援計画に沿う楽しい経験をたくさん積める支援を行っている。	
14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	リーダーを中心に話し合いの中で活動プログラムを立案している。	リーダーを中心とするが、負担の偏りが無いように職員みんなで立案出来るようにしていきたい。
15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	0	普段の保育に加え、園外活動などを取り入れている。	いろいろな活動を取り入れ、親子共に楽しんで通ってもらえる様に工夫していきたい。
16	(放課後等デイサービスのみ) 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				
17	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	桃郷は集団活動が中心の保育であるが、保護者の意向も加えて計画を立てている。	保護者の意向も大切にしていきたい。
18	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	毎朝の打ち合わせで保育の流れや、役割について確認している。	
19	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	保育後の反省会で振り返りを行い、問題点を出し、職員間で共有している。	毎回同じ保育士が保育にあたるわけではないので、情報共有を徹底していきたい。
20	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	保育日誌や個人記録を記入。出勤していない職員は職員用連絡ノートで確認出来るようにしている。	特に大切なことなどは申し送るように徹底していきたい。
21	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	半年に一度のモニタリングを行い、計画の見直しを判断している。	引き続き定期的にモニタリングを行い計画の見直しを判断していきたい。
22	(放課後等デイサービスのみ) ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか				
23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	開催があれば参加するがほとんどがセルフプランの為に、今のところ開催が無い。	今の所開催がないが、必要があれば、管理者、児発管、保育士と参加する。
24	(児童発達支援のみ) 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	0	保健師さんと密に連絡をとっている。	引き続き、地域の保健師さんと密に連絡をとり、情報共有していく。
25	(放課後等デイサービスのみ) 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか				
26	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか				

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携

27	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/	/		
28	(児童発達支援のみ) 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	0	進路指導の中で転園先や見学、体験などに同行して、情報の共有や相互理解を深めている。	転園先に申し送りを行っている。並行通園児については、発達相談での共有も積極的に勧めていきたい。
29	(児童発達支援のみ) 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	0	7	該当なし。	
30	(放課後等デイサービスののみ) 就学前に利用していた保育所や認定こども園、幼稚園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	/	/		
31	(放課後等デイサービスののみ) 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	/	/		
32	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7	0	和歌山県下の児童発達支援センターや事業の職員との交流、研修等を行い連携している。	他法人との交流や研修の機会も増やしていきたい。
33	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	7		親子での事業なので地域との交流は難しいが、機会を見つけて行っていきたい。
34	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	7	0		参加する機会があれば積極的に参加したい。
35	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	親子通園なので常に状況を伝え合える環境はある。発達相談時にも発達相談員より詳しく伝えてくれている。	
36	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	7	0	保護者学習会を年に3回行っている。子どもの年齢に合わせた内容、時期など工夫している。	引き続き、学習会などを行ってきたい。
37	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	体験入園時や入園の手続き時に説明を行っている。	
38	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画の同意を得ているか	7	0	計画を立て、保護者に説明し、了解を得ている。	

保護者への説明責任等	39	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	子育ての悩み等は、必要に応じて助言、支援をしている。	
	40	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	0	保護者会はないが、保護者交流会を年3回程度実施している。	父母の会活動は、半日の親子教室では時間的に無理があるが、交流会等を実施して、保護者同士の連携を図っていききたい。
	41	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	常に相談にのれる体制は整えている。保護者にもいつでも相談してと伝えている。	相談ごとには迅速に対応するよう心掛けている。これからも保護者の気持ちに寄り添い丁寧に関わっていききたい。
	42	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	月に一度おたよりを発行し、予定や行事をお知らせしている。年に数回、法人の広報誌も配布。	急な予定変更などあるときには電話連絡などしている。これからも丁寧に伝えていききたい。
	43	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7	0	法人の個人情報の管理規定があり、遵守している。	これからも十分きをつけていく。
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	分かりやすい言葉で出来るだけ丁寧な情報伝達を心掛けている。	引き続き続けていく。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	0	行事ゲストとして地域の方に来て頂くことが出来た。	コロナウィルスの影響もあり、なかなか難しいが、さらに開かれた事業運営を図っていききたい。
非常時等の対応	46	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	7	0	周知は行っている。	防犯マニュアルを早急に作成したい。
	47	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7	0	訓練は期ごとに行っている。	通報訓練や消火の訓練など計画していく。また備蓄用品も点検していく。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	7	0	入園時保護者からの聞き取りや、保健師からの情報で確認している。	安全のため、入園後も服薬等の情報収集は継続していく必要がある。
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示所に基づく対応がされているか	7	0	クッキングの活動があるので入園時の聞き取りで確認している。	
	50	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7	0	ヒヤリハットがあった場合には、事例集を作成し職員に回覧して情報共有している。	
	51	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	年3回の虐待チェックを実施し、会議で検討している。また、虐待研修も企画している。	

	52 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に記載しているか	0	7	身体拘束等適正化委員会を開催した結果、対象となる児童はいないが研修を実施している。	
--	--	---	---	---	--

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:2023年2月20日

事業所名:木の実教室(平日)

保護者等数(児童数)40

回収数26

割合65%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	18	5	3	0	室内、園庭共に もっと広々とした 空間が欲しい。	園庭が手狭な為近くの公園や、 体育館などをよく利用している。 十分にスペースの確保ができる 園舎への移転等を考えている。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	0	0	0	職員がよく話か けてくれる。個別 で対応してくれる	法的基準は園児5人に対し、保 育士1人の配置が決められてい るので基準より多く配置し、丁寧 な対応を心掛けている。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	17	3	6	0	玄関で転びやす い。トイレが簡易 なのでやりづら い。分かりやす い構造とは言え ない。	民家を改装して利用しているの でバリアフリー化にはなってい ない。玄関前の段差は確かに危 ないので怪我の無いよう工夫し ていく。園舎の移転等も考えな ければならない。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25	1	0	0		保育後の毎日の掃除で、清潔を 心掛けている。また、除菌消毒 作業も行っている。
適切 な支 援の 提 供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	23	2	0	0		入園時の保護者や保健師さんか らの情報を元に、個別支援計画 を作成しています。
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	24	2	0	0		集団での育ちを大切にしている ということもあり、ひとりひとり、具 体的な内容とまではいかない。 親子で楽しむことを一番の目標 としている。
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	22	4	0	0		支援計画に沿う楽しい経験をたく さん積める支援を行っています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	24	2	0	0		リズム、製作、散歩に加え、月に 2回程の園外活動を取り入れ、固 定化しないように工夫している。
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	8	8	1		公園や園外で出会う程度で、教 室としては交流の機会が持てて いない。今後の検討の1つとして 考えていきたいと思います。
保 護 者 へ	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	24	2	0	0		入園の手続き時に資料を配付し 説明させてもらっている。
	⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25	1	0	0		入園時と半年後ごとに保護者と 一緒に確認させてもらっている。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	24	1	1	0	発達相談の先生 の勉強会が為に なった。	年に3回程度にはなるが、子ども の発達についてや、進路につい ての話、また先輩保護者を招い て経験談など聞く機会を設けて います。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	25	0	1	0		子どもの様子に変化があった時 など、保護者と共有していくよう 心掛けています。また、発達相談 や、交流会も行っている。今後も 丁寧に情報共有出来るよう心掛 けます。
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	5	1	0		交流会や、発達相談などを定期 的にやっている。

の 説明等	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	17	6	3	0	母子分離での交流会が気分転換になり、良かった。	全体での交流会や、グループ別交流会を実施し交流を図っている。気分転換になったと感想を頂け、嬉しいです。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	25	1	0	0		相談ごとを聞ける体制を整えています。職員間で連携をとり、迅速に対応するよう心掛けています。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	0	0	0		基本的には親子通園なので登園された時には、よく話し、情報共有している。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	26	0	0	0		月に1回おたよりを作成し、予定や行事のお知らせをしている。急な変更時には電話連絡を行っている。自己評価については、ホームページで公開しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	26	0	0	0		十分気をつけて取り扱っています。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	2	2	0		感染症についてのマニュアルは保護者に配布。緊急時マニュアルについては掲示している。防犯マニュアルについては未作成なので作成していきたい。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	23	1	1	1		定期的に、地震、火災を想定し訓練を行っている。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	24	2	0	0	家で教室ごっこをするほど楽しんでいる。教室に日を楽しみにしている。	利用者全員が楽しみに思っているような保育が出来るよう努力していきたい。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	25	1	0	0		利用者の方全員に満足いただけるように努力していきたい。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:2023年2月20日

事業所名: 木の実教室(土曜保育)

保護者等数(児童数)18人

回収数12人

割合66.7%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12	0	0	0	・広く、活発な子でも活動できる。	コロナ感染予防の為に、人数が増えた場合なども考慮し開催場所をその都度検討していきます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	0	1	0	・具体的なアドバイスがもっとほしい。	療育に関わる保育士で保育していますが、さらにコミュニケーションをとれるよう努力していきます。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1	0	0	・和式トイレをなくしてほしい。	・開催場所にひまわり園を借りていますので、毎日通う子どもたちにとって園が必要な環境として和式トイレを残しています。バリアフリーのトイレも新設していますのでそちらもご利用いただければと思います。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	11	1	0	0		わんぱく教室使用時に合わせ環境を整えています。これからも清潔な保育環境づくりを心掛けていきます。
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画が作成されているか	11	1	0	0		保健師さんからの申し送りや保護者の方のセルフプランなども参考に計画を作成しています。
	⑥	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	10	2	0	0		保護者の思いも含め個人に合わせて内容を設定しています。
	⑦	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	10	2	0	0		集団の中での支援を基本に保育を設定しています。
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	11	1	0	1		内容が固定化されないように、各リーダーや担当で保育内容を決めていたり、記録などで申し送りをしています。
	⑨	児童発達支援の場合は、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は、放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか	11	0	1	1	・保育所の方とは全く情報交換がされていないと思う。	・並行通園の場であることもあり、このような活動の機会は設けられていません。保健師さんを通して保育園での様子を教えていただいたり情報交換をさせていただいています。
その他	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	10	1	1	0		・入園される場合に、担当より説明させていただいていますが、わかりにくいことなどあればいつでもお尋ねください。
	⑪	児童発達支援計画・放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか	10	0	2	0	・初回のみだとよくわからないので、定期的に説明してほしい。	・入園時に支援計画を作成した際に説明させていただきます。その後は半年後、必要な場合に変更・作成となります。説明時にわかりにくいことなどあれば何時でもお声掛けください。
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	9	1	1	0	・先生との面談や交流会を増やしてほしい。	嬉しいご意見を頂きありがとうございます。面談などは随時させていただきますので、いつでも声をおかけください。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	9	2	0	0		日頃から保護者の方々とお話する機会を大切にしながら、子どもさんの姿を共有できる時間を持つようにしていきたいと思っています。

保護者への説明等	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	4	1	1	・先生との面談や交流会を増やしてほしい。	定期的な交流会などの実施を検討していきます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	4	1	1	・保護者交流会の機会がもう少しほしい。	要望にお応えできるように来年度の内容等も考えていきたいと思います。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	9	1	0	1		わんぱく教室の時間以外でも相談などあれば電話などで対応しています。各部署で連携していますのでどんなことでも、いつでもご連絡ください。
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	10	1	0	1		参加がなかなか難しい方には、メールで情報を伝達するようになり、定期的に電話連絡をさせてもらいます。
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8	1	0	3		行事予定はおたよりで配布、メールでの配信を行っています。自己評価結果に関してはホームページで公開しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	9	2	0	1		写真などの使用には許可を頂いてからの使用を行い、保育中の写真撮影もしないようにお願いしています。
非常時の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	2	0	1		開催場所の各園に各マニュアルが策定されている。コロナ感染に関しては保護者の方々にもおたよりを配布しています。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	2	0	1		わんぱく教室では訓練の実施は行っていません。消防に来ていただくなど訓練に代わる保育も検討中です。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	9	3	0	0	・その日の本人の気分によるところが大きい。 ・楽しく通っている。 ・毎回本当に楽しみにしている。	わんぱく教室という限られた時間の中、また参加してもらった短い時間の中でも親子での葛藤があるかと思いますが、また行ってみようと思っただけのような保育を提供していきたいと思えます。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	11	1	0	0	・親に任せきりな場面も多く、もう少しフォローしてほしい。 ・土曜だけでも子どもと頑張ることができていて、そういう場があることがありがたい。	色々なご意見、感想ありがとうございます。たくさんの方から参加してくれていることもあり、コロナ禍ということで保育内容に制限をかけなければいけないことも多い中でしたが、わんぱくの場を必要としてくださっていることに感謝し、さらに子ども達・保護者の方々に満足していただけるよう、またご意見を反映できるようにしていきます。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援・放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。